

中部運輸局観光部

令和7年4月18日
定例記者懇談会発表

<お問い合わせ先>

中部運輸局 観光部観光企画課

担当 上井、水野

TEL : 052-952-8045

宿泊旅行統計調査 令和7年1月分<速報値>

1. 延べ宿泊者数

- 令和7年1月の中部管内の延べ宿泊者数(全体)は、491万人泊、前年同月比+7.8%(2019年同月比+9.8%)であった。
- そのうち日本人延べ宿泊者数は、411万人泊、前年同月比+1.2%(2019年同月比+5.6%)、外国人延べ宿泊者数は79万人泊、前年同月比+62.6%(2019年同月比+38.6%)であった。

単位:千人泊

	延べ宿泊者数(全体)			日本人延べ宿泊者数			外国人延べ宿泊者数			(参考)外国人比率	
	参考 2019年	令和7年	参考 2019年同月比	参考 2019年	令和7年	参考 2019年同月比	参考 2019年	令和7年	参考 2019年同月比	令和6年	令和7年
	令和6年		前年同月比	令和6年		前年同月比	令和6年		前年同月比		
福 井 県	272	229	-15.7%	265	219	-17.4%	7	11	46.6%	3.7%	4.6%
	183		25.4%	176		24.2%	7		55.1%		
岐 阜 県	556	610	9.7%	413	422	2.2%	143	188	31.2%	20.6%	30.8%
	583		4.7%	462		-8.8%	120		56.6%		
静 岡 県	1,675	1,636	-2.3%	1,523	1,495	-1.8%	152	141	-7.3%	6.6%	8.6%
	1,659		-1.4%	1,550		-3.5%	110		28.5%		
愛 知 県	1,375	1,751	27.3%	1,126	1,316	16.9%	249	435	74.6%	15.7%	24.9%
	1,514		15.7%	1,277		3.0%	237		83.5%		
三 重 県	590	680	15.3%	569	661	16.2%	21	19	-9.7%	2.4%	2.8%
	612		11.1%	597		10.6%	14		31.8%		
中部管内計	4,468	4,906	9.8%	3,896	4,112	5.6%	573	794	38.6%	10.7%	16.2%
	4,550		7.8%	4,062		1.2%	488		62.6%		
(参考) 昇龍道9県計	7,191	7,699	7.1%	6,257	6,260	0.0%	934	1,439	54.0%	12.4%	18.7%
	7,468		3.1%	6,545		-4.4%	923		56.0%		
(参考) 東海3県計	2,521	3,040	20.6%	2,107	2,398	13.8%	414	642	55.3%	13.7%	21.1%
	2,708		12.3%	2,336		2.7%	372		72.8%		
全 国	42,685	48,878	14.5%	33,476	33,729	0.8%	9,209	15,149	64.5%	24.6%	31.0%
	45,650		7.1%	34,415		-2.0%	11,235		34.8%		

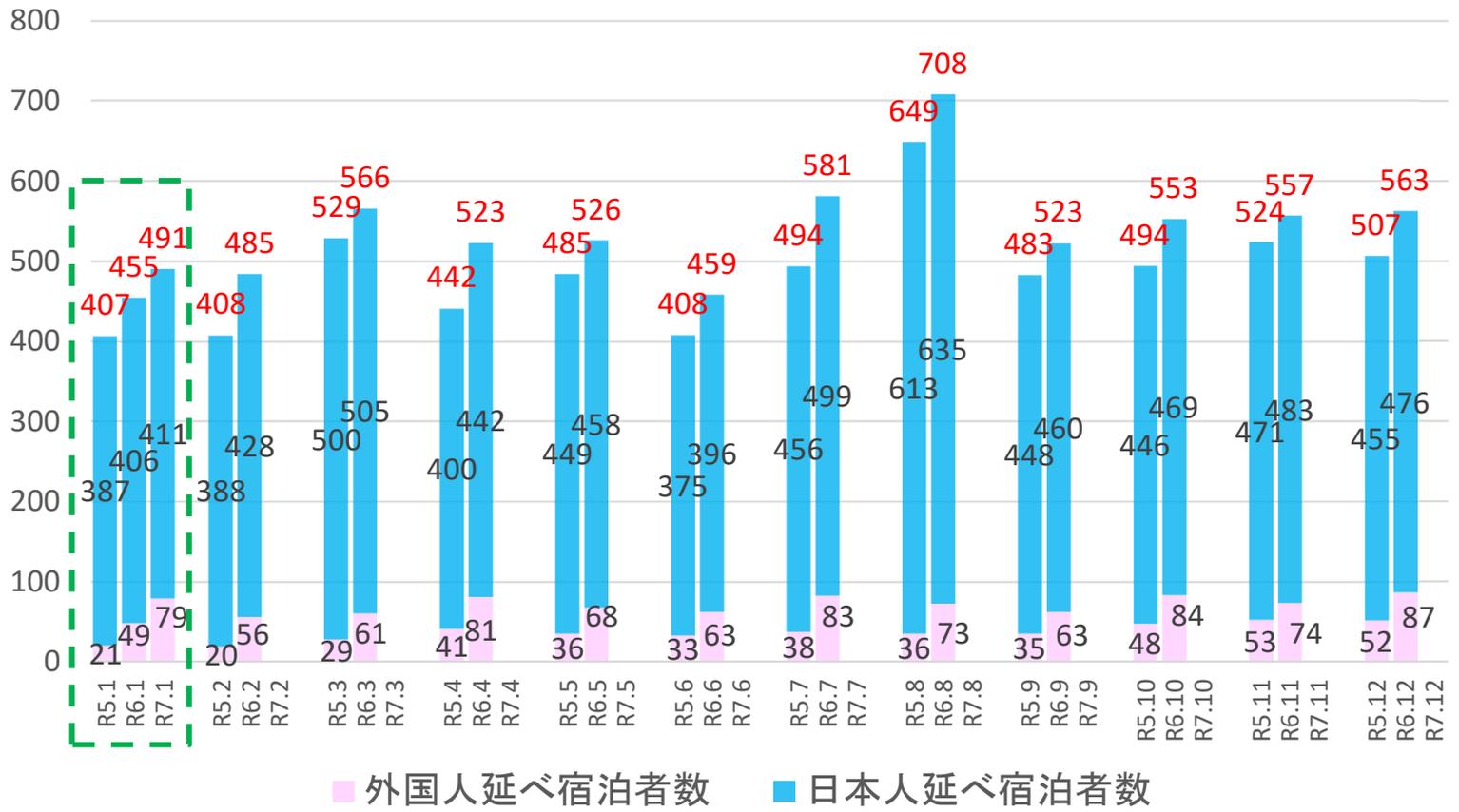
※観光庁「宿泊旅行統計調査」2019年確定値、令和6年速報値、令和7年1月第2次速報値による。

※従業者数10人未満の施設を含む。

※端数処理の関係で合計値及び割合が異なることがある。

－ 中部管内 延べ宿泊者数の推移 －

(万人泊)

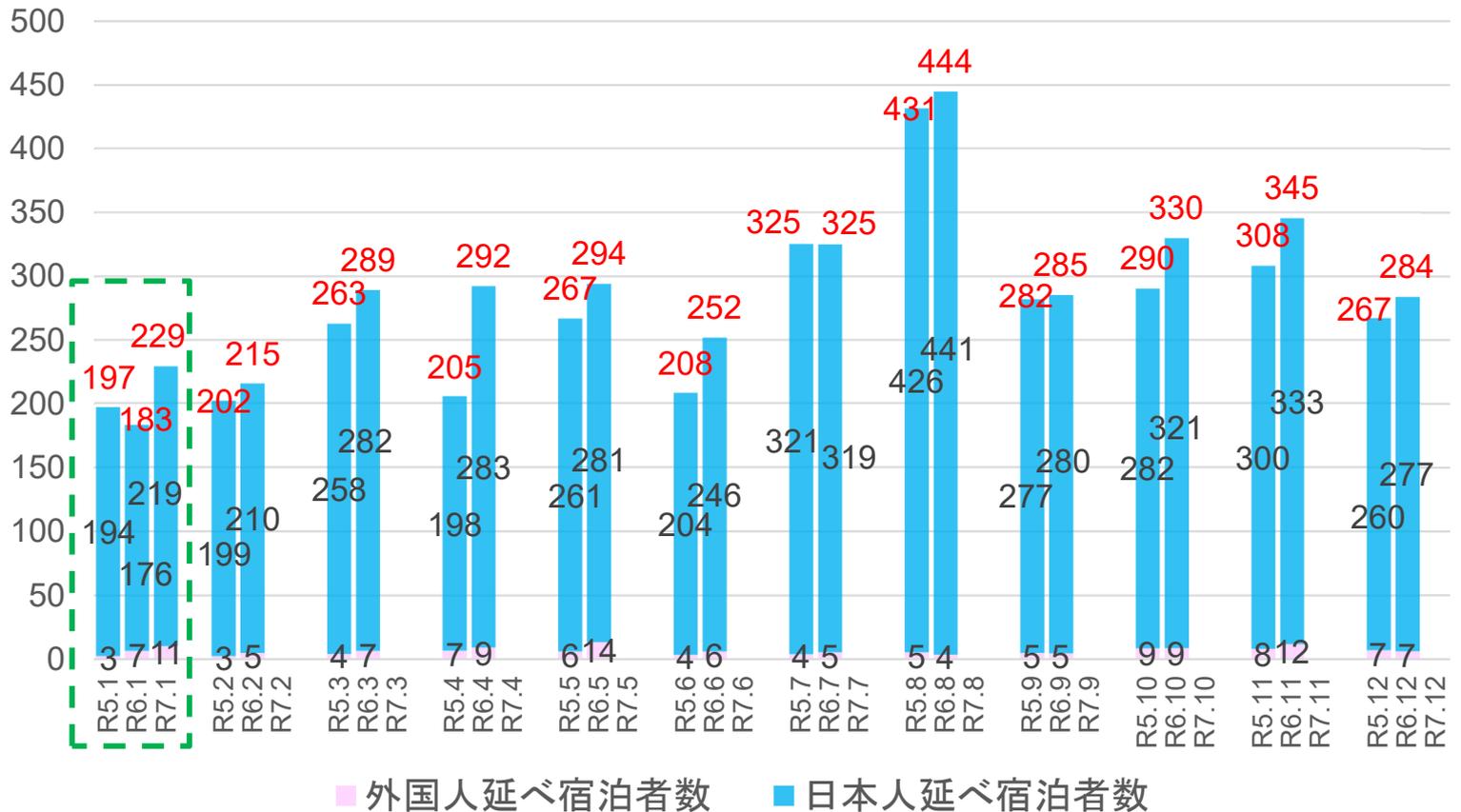


※表の上の数値は、日本人及び外国人の延べ宿泊者数を合計した全体の数値である。

■ 外国人延べ宿泊者数 ■ 日本人延べ宿泊者数

－ 福井県 延べ宿泊者数の推移 －

(千人泊)

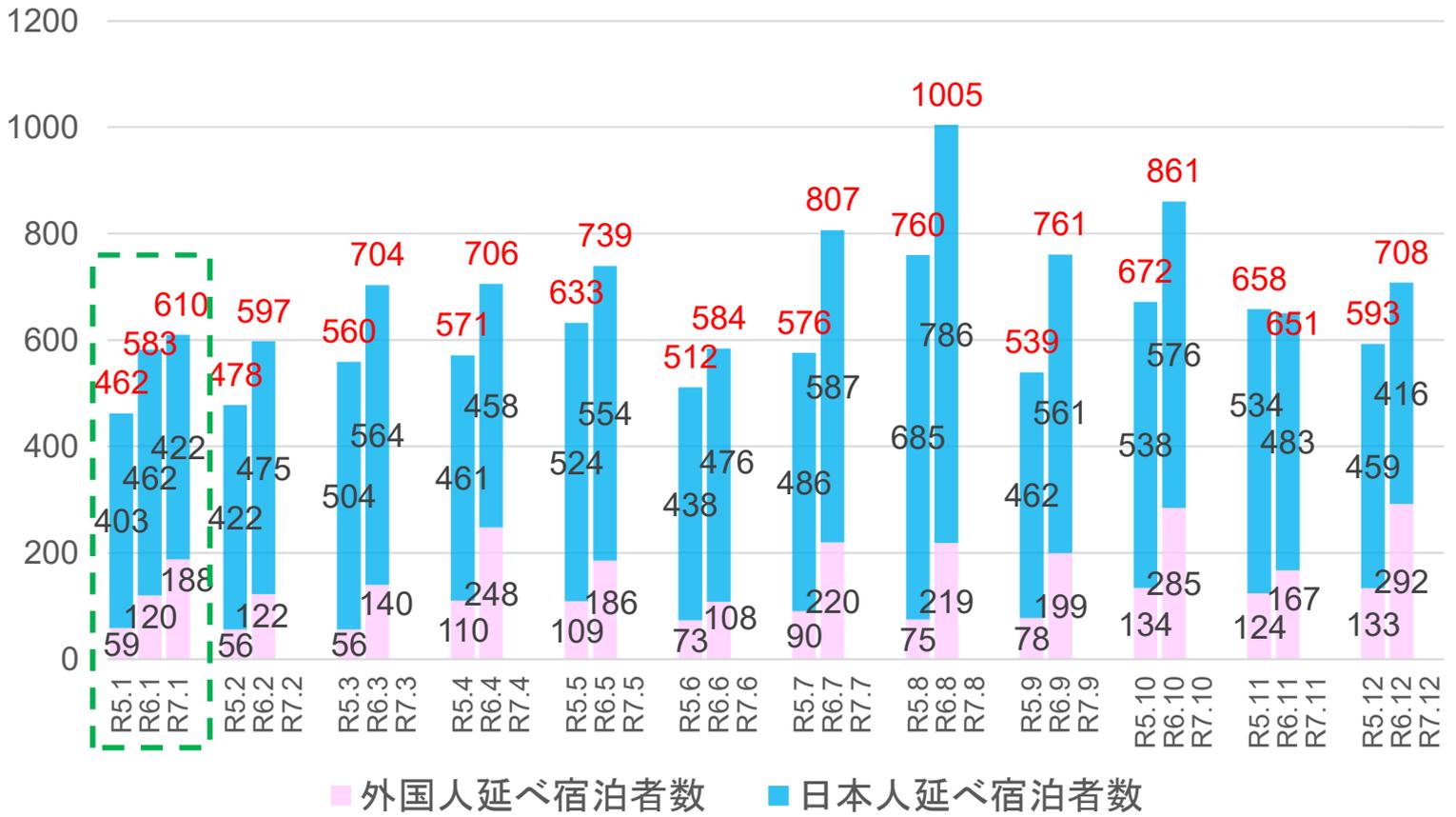


※表の上の数値は、日本人及び外国人の延べ宿泊者数を合計した全体の数値である。

■ 外国人延べ宿泊者数 ■ 日本人延べ宿泊者数

(千人泊)

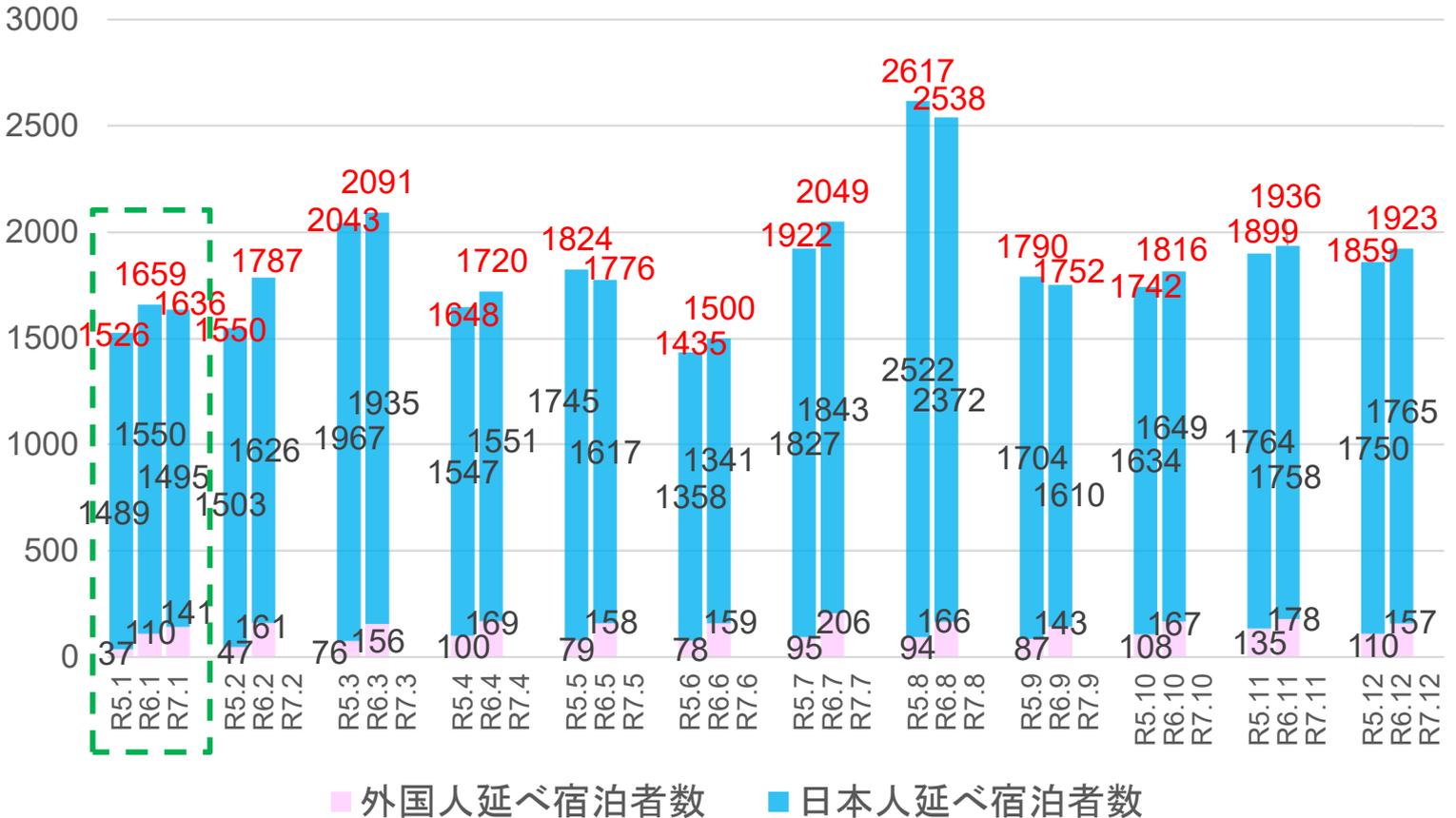
－ 岐阜県 延べ宿泊者数の推移 －



※表の上の数値は、日本人及び外国人の延べ宿泊者数を合計した全体の数値である。

(千人泊)

－ 静岡県 延べ宿泊者数の推移 －

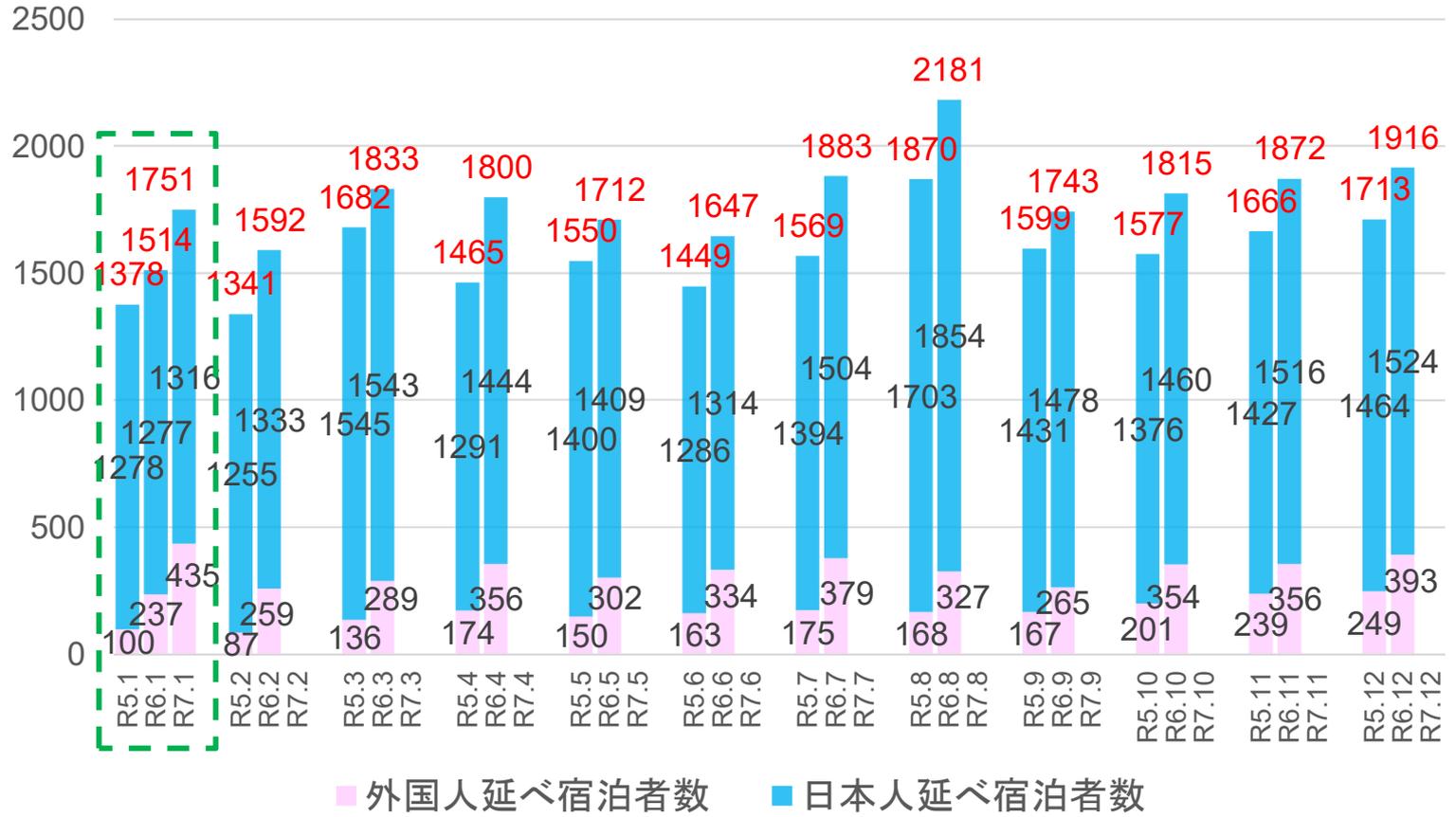


※表の上の数値は、日本人及び外国人の延べ宿泊者数を合計した全体の数値である。

※観光庁「宿泊旅行統計調査」2019年確定値、令和5年確定値、令和6年速報値、令和7年1月第2次速報値による。※従業者数10人未満の施設を含む。

(千人泊)

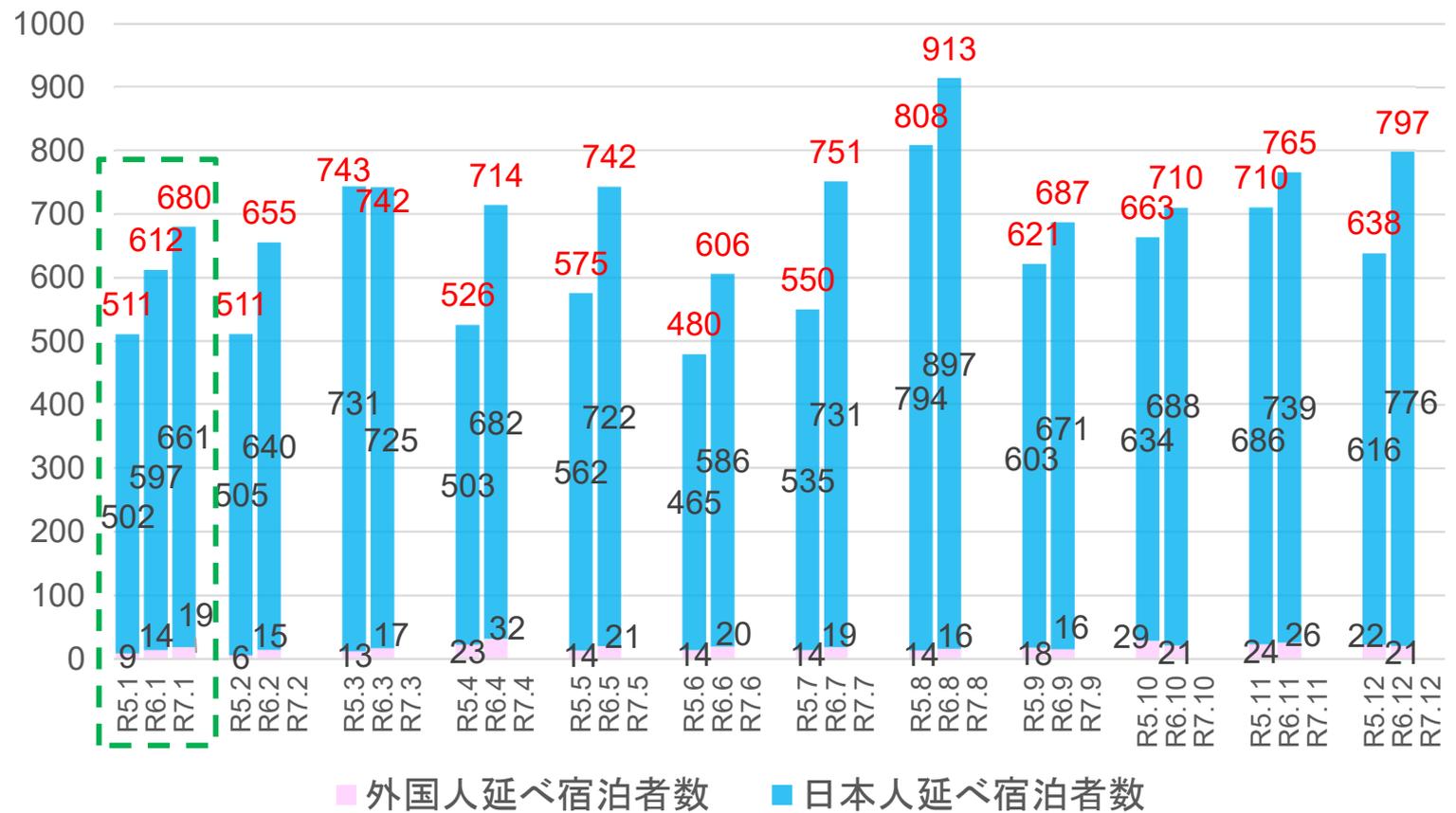
－ 愛知県 延べ宿泊者数の推移 －



※表の上の数値は、日本人及び外国人の延べ宿泊者数を合計した全体の数値である。

(千人泊)

－ 三重県 延べ宿泊者数の推移 －



※表の上の数値は、日本人及び外国人の延べ宿泊者数を合計した全体の数値である。

※観光庁「宿泊旅行統計調査」2019年確定値、令和5年確定値、令和6年速報値、令和7年1月第2次速報値による。※従業者数10人未満の施設を含む。

2. 客室稼働率

○中部管内の客室稼働率は、**全体**で**52.3%**であった。宿泊施設のタイプ別では、**旅館**で**33.2%**、**リゾートホテル**で**44.8%**、**ビジネスホテル**で**65.5%**、**シティホテル**で**62.8%**、**簡易宿所**で**20.8%**であった。

— 令和7年1月 客室稼働率（第2次速報） —

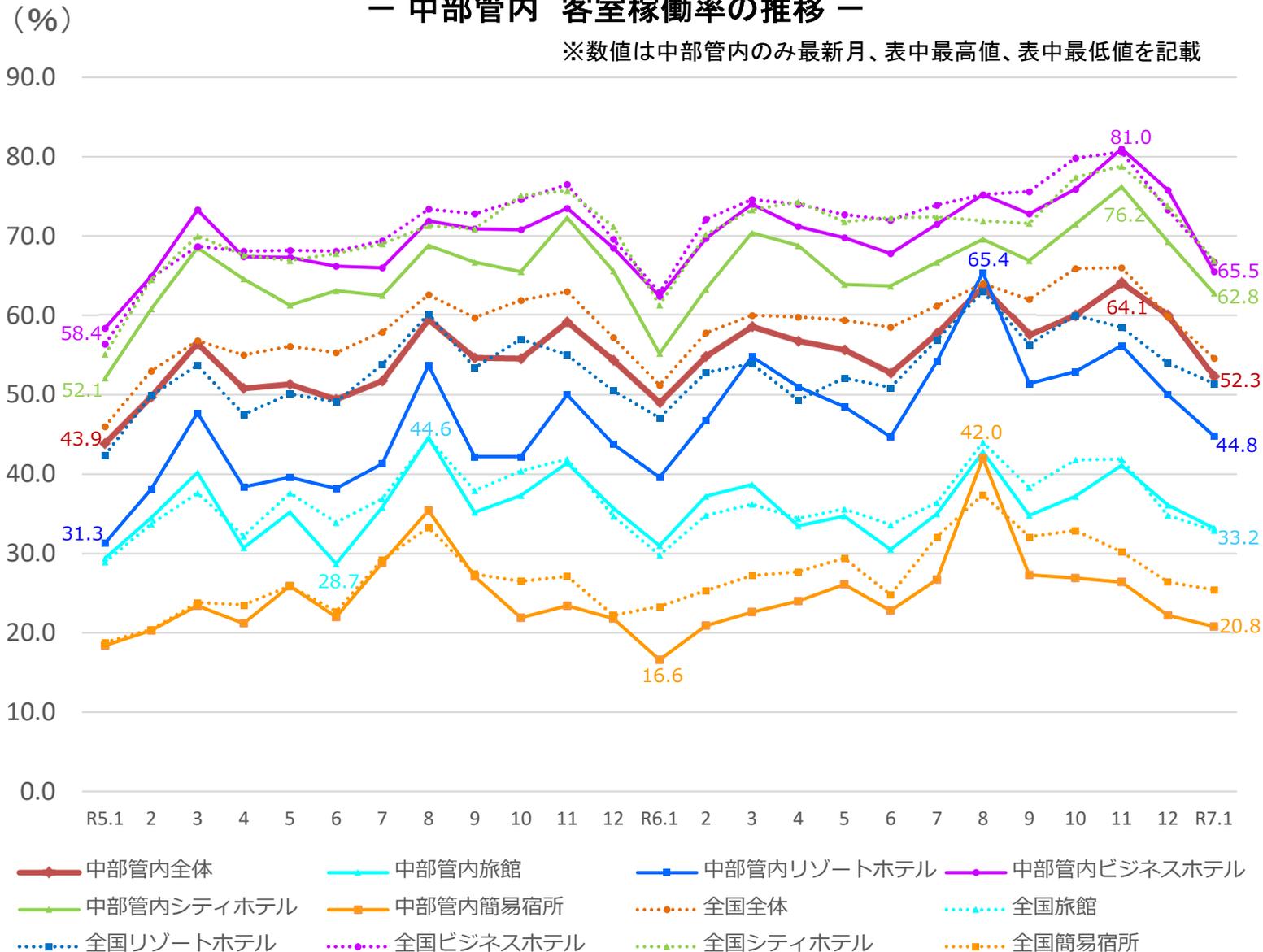
	全体			旅館			リゾートホテル			ビジネスホテル			シティホテル			簡易宿所		
	稼働率 (%)	順位	2019年同月差															
			前年同月差															
福井県	34.3	46	-4.2	17.2	45	-10.9	39.7	30	5.4	57.8	33	-3.0	36.0	45	-9.0	6.8	41	-2.2
			3.6			1.0			1.6			9.0			-4.2			2.7
岐阜県	49.7	16	-1.6	36.1	16	1.9	45.2	18	-1.9	65.5	12	-6.1	59.8	22	-9.4	23.9	12	-8.1
			4.6			3.3			8.1			3.5			23.3			-2.2
静岡県	49.3	17	-1.7	40.6	9	-3.5	47.2	16	0.3	63.1	21	-2.9	62.5	18	7.0	15.5	23	2.4
			3.8			3.4			5.8			4.8			6.9			4.4
愛知県	62.4	4	1.6	28.2	31	-4.0	43.2	27	4.9	68.4	8	1.5	65.7	8	-1.7	32.1	6	-3.5
			3.2			7.0			4.7			0.4			8.3			1.7
三重県	48.2	21	1.7	34.0	20	2.0	39.3	31	1.4	63.8	16	-0.8	58.3	24	-4.5	29.2	8	13.5
			-0.6			-0.7			3.4			2.7			3.9			18.4
中部管内	52.3	-	-0.1	33.2	-	-3.2	44.8	-	0.7	65.5	-	-0.8	62.8	-	-1.1	20.8	-	-0.5
			3.3			2.2			5.2			3.1			7.6			4.2
全国	54.6	-	0.6	32.9	-	-1.0	51.4	-	-0.2	66.7	-	0.4	66.9	-	-2.2	25.4	-	-0.1
			3.4			3.1			4.3			3.8			5.6			2.1

(中欄の順位は都道府県順位)

※観光庁「宿泊旅行統計調査」2019年確定値、令和6年速報値、令和7年1月第2次速報値による。
※従業者数10人未満の施設を含む。

— 中部管内 客室稼働率の推移 —

※数値は中部管内のみ最新月、表中最高値、表中最低値を記載

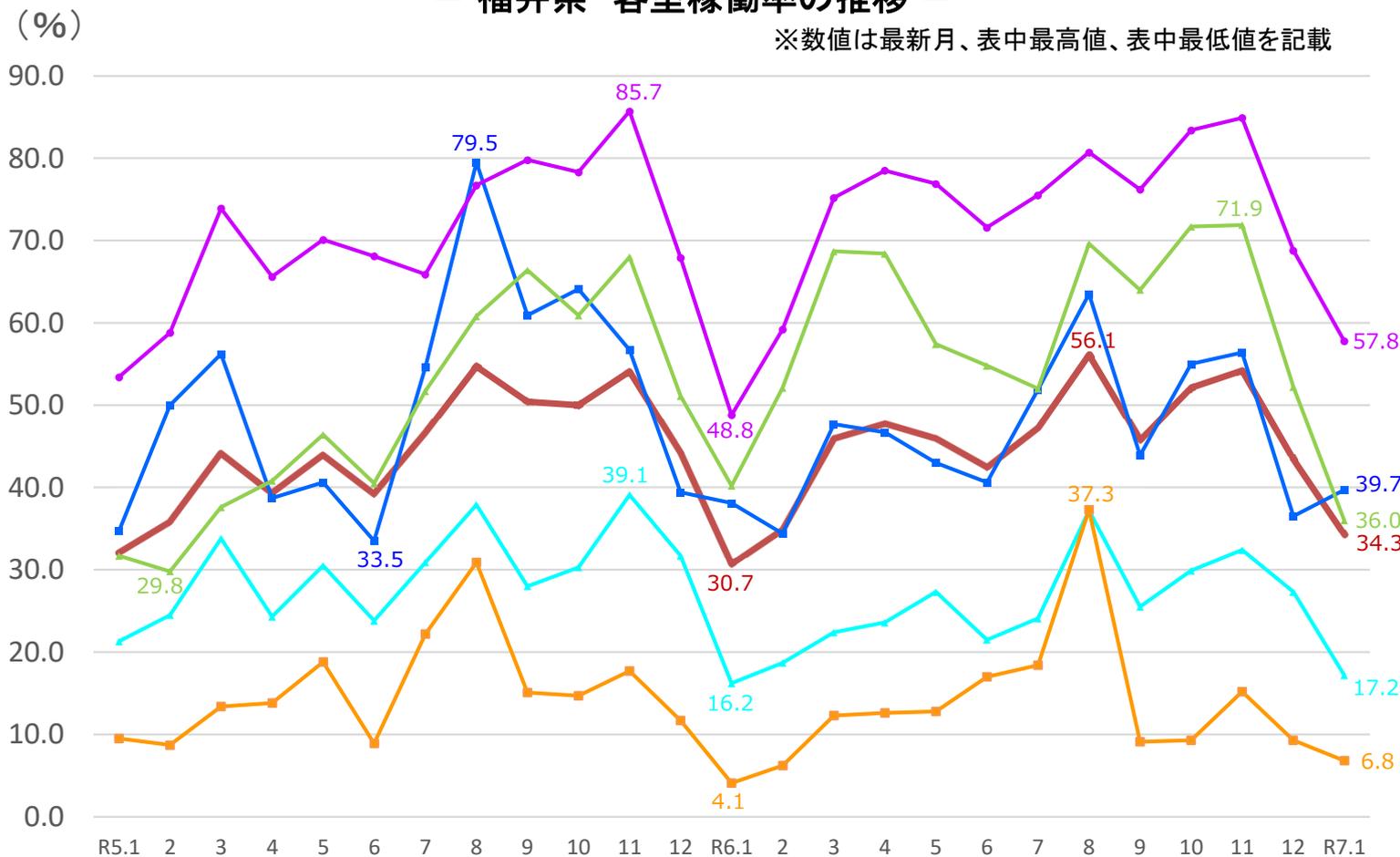


※観光庁「宿泊旅行統計調査」令和5年確定値、令和6年速報値、令和7年1月第2次速報値による。※従業者数10人未満の施設を含む。

全体 旅館 リゾートホテル ビジネスホテル シティホテル 簡易宿所

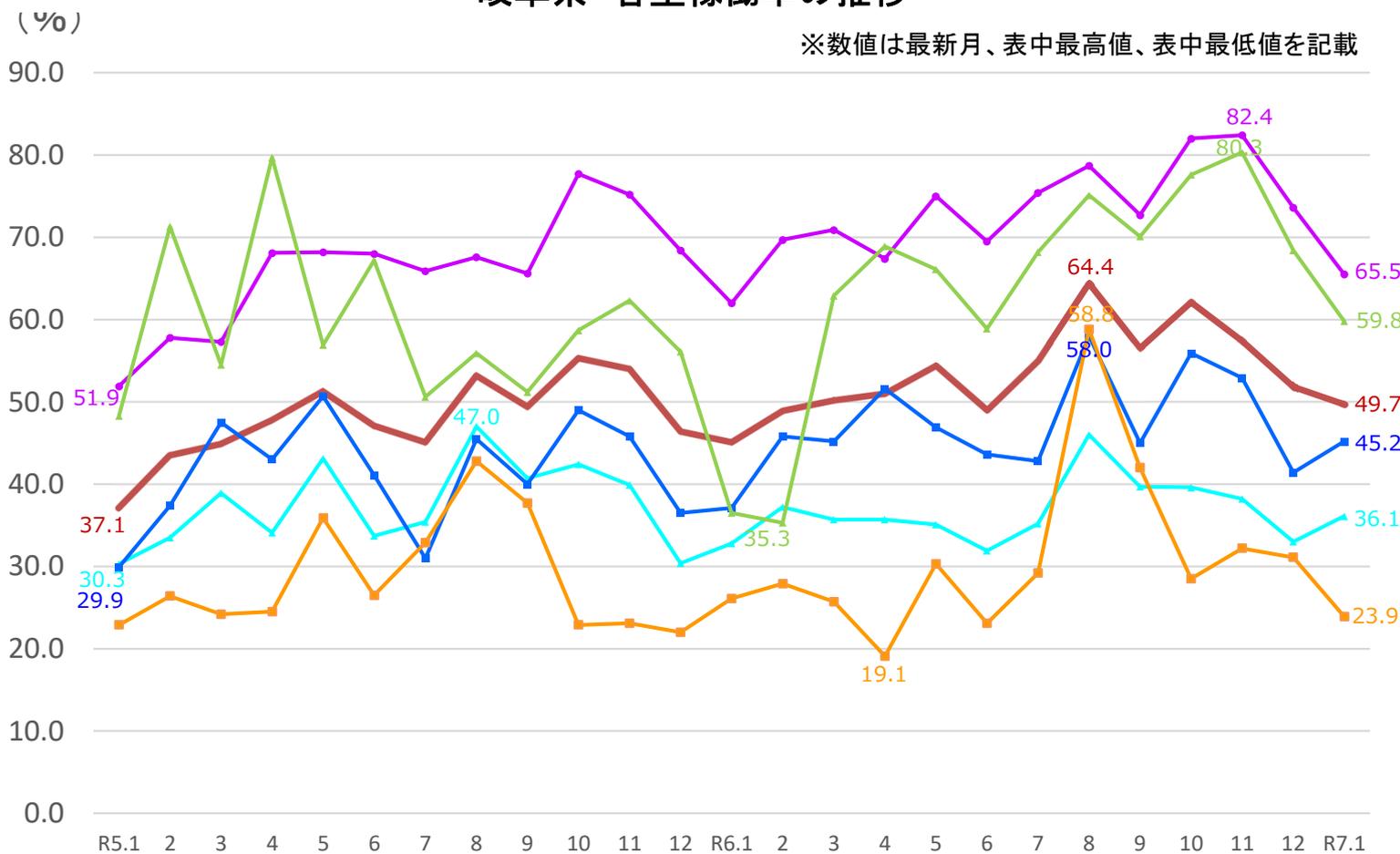
ー 福井県 客室稼働率の推移 ー

※数値は最新月、表中最高値、表中最低値を記載



ー 岐阜県 客室稼働率の推移 ー

※数値は最新月、表中最高値、表中最低値を記載

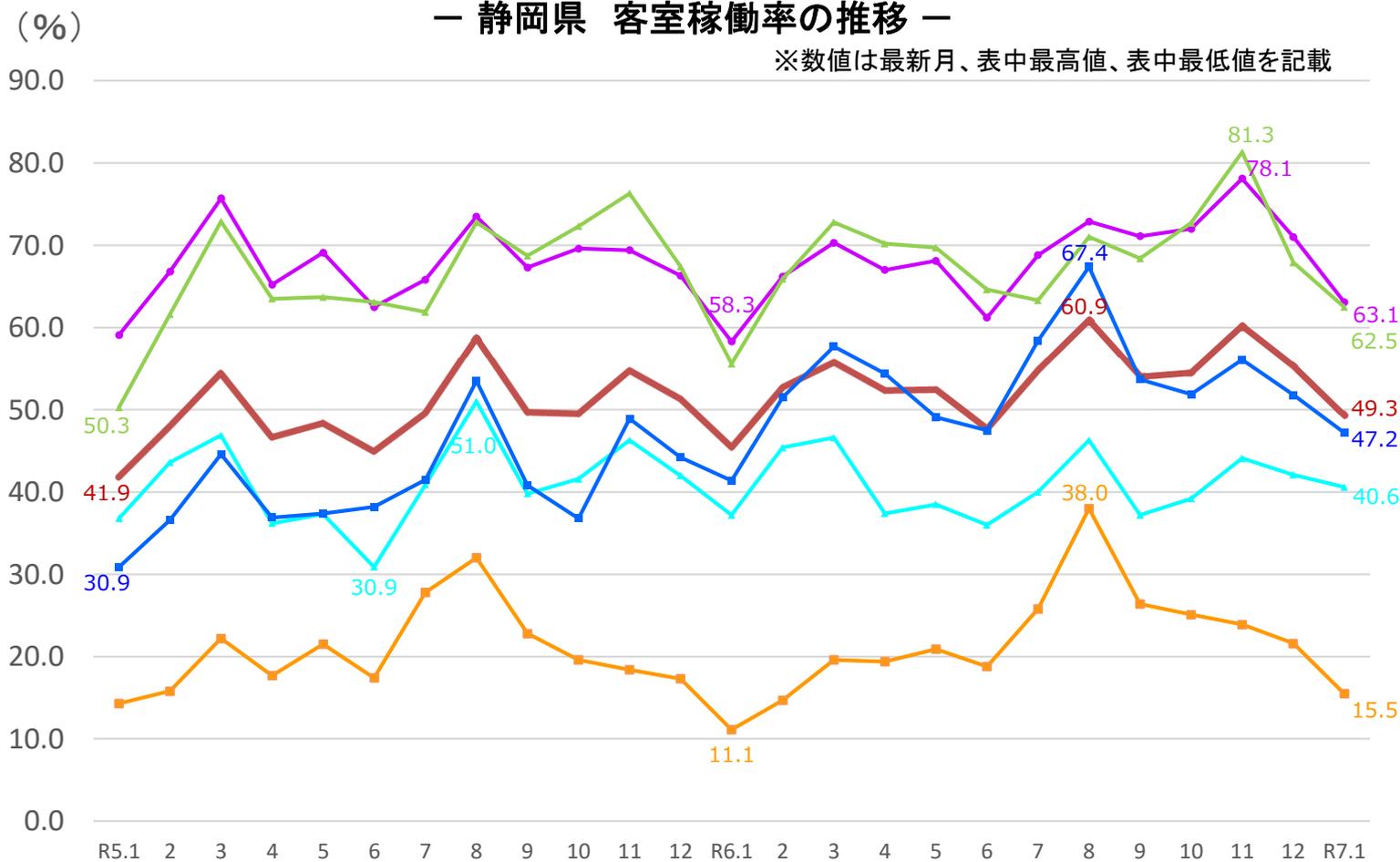


※観光庁「宿泊旅行統計調査」令和5年確定値、令和6年速報値、令和7年1月第2次速報値による。※従業者数10人未満の施設を含む。

全体 旅館 リゾートホテル ビジネスホテル シティホテル 簡易宿所

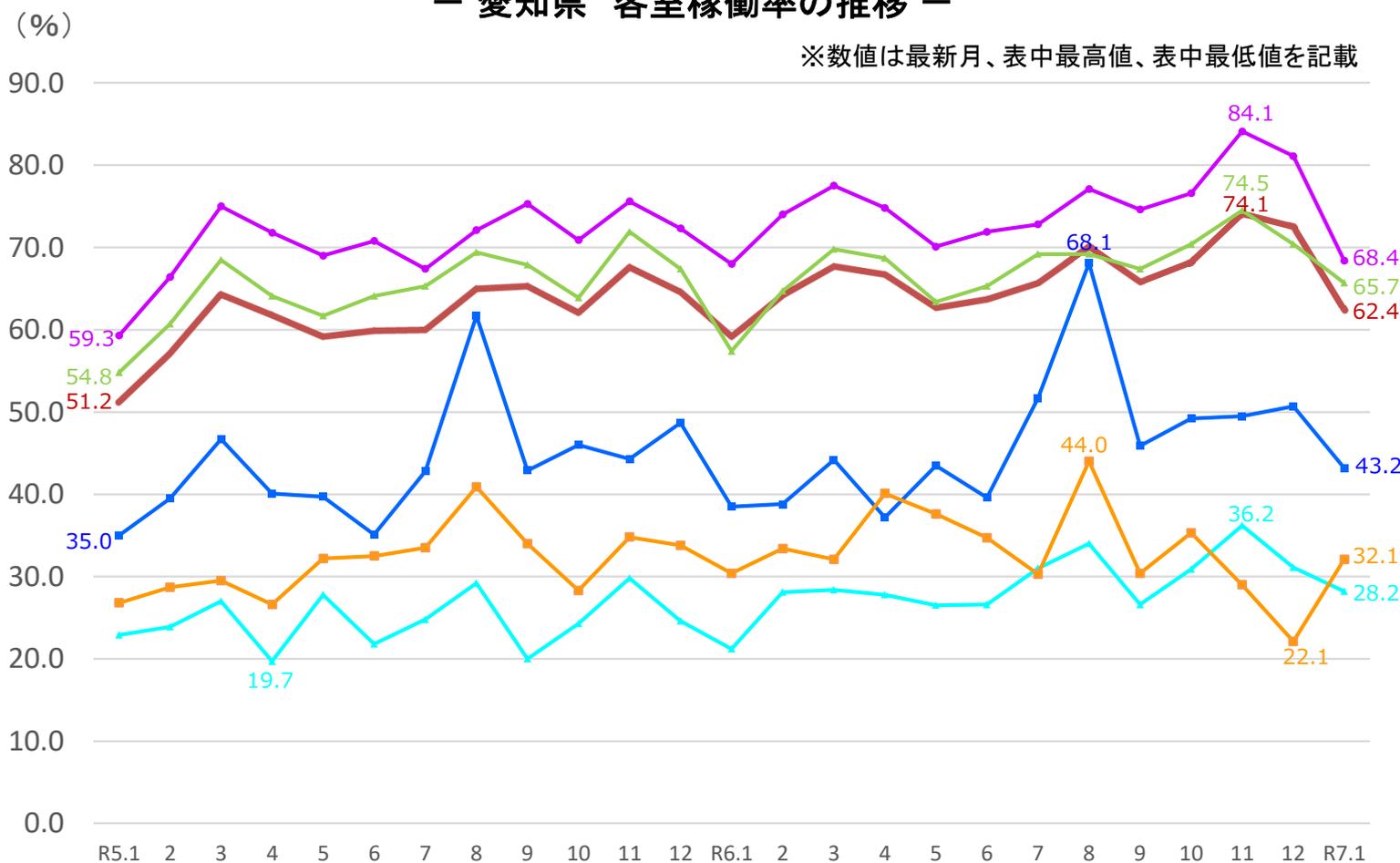
静岡県 客室稼働率の推移

※数値は最新月、表中最高値、表中最低値を記載



愛知県 客室稼働率の推移

※数値は最新月、表中最高値、表中最低値を記載

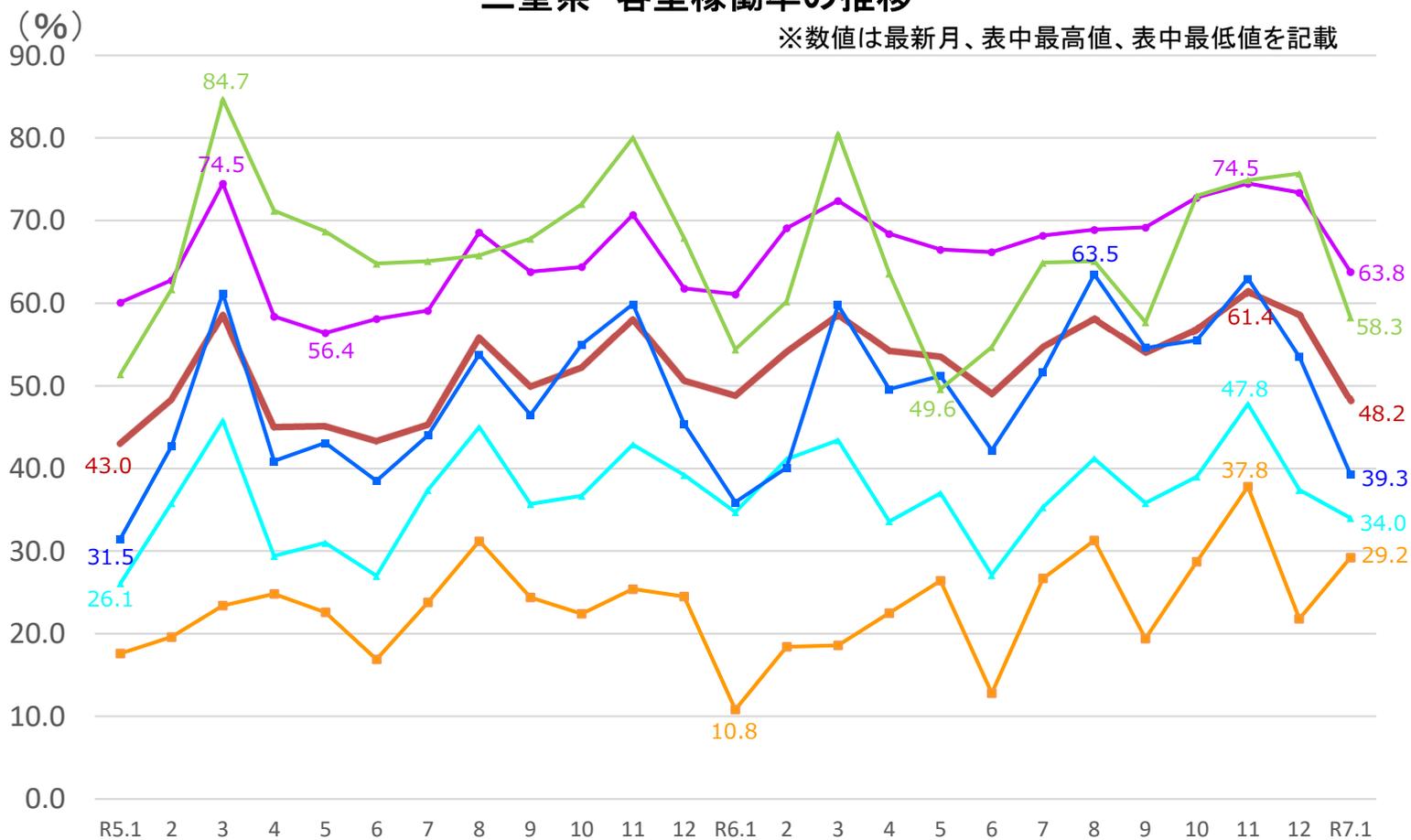


※観光庁「宿泊旅行統計調査」令和5年確定値、令和6年速報値、令和7年1月第2次速報値による。※従業者数10人未満の施設を含む。

全体 旅館 リゾートホテル ビジネスホテル シティホテル 簡易宿所

三重県 客室稼働率の推移

※数値は最新月、表中最高値、表中最低値を記載

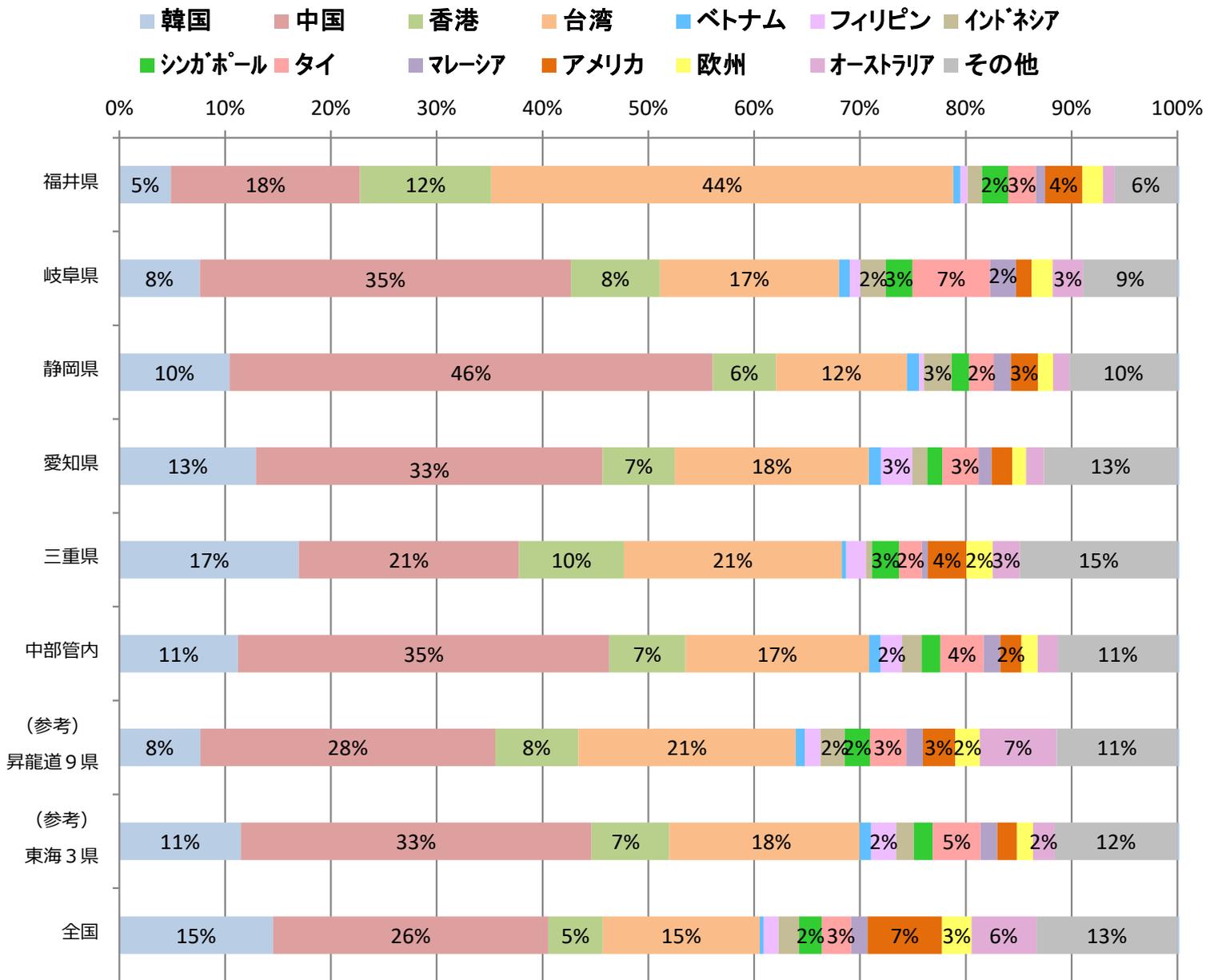


※観光庁「宿泊旅行統計調査」令和5年確定値、令和6年速報値、令和7年1月第2次速報値による。※従業者数10人未満の施設を含む。

3. 国籍(出身地)別外国人延べ宿泊者数の割合

○中部管内では、第1位が中国(35%)、第2位が台湾(17%)、第3位が韓国(11%)となっている。

○全国との比較においては、中部管内では、中国、香港、台湾、タイの割合が高い。



※観光庁「宿泊旅行統計調査」令和7年1月第2次速報による。※従業者数10人以上の施設のため、合計値が一致しない場合がある。
 ※構成比数値の2%未満は記載を省略している。 ※欧州は、英国・フランス・ドイツ・イタリア・スペインの5カ国。

(参考) 令和7年2月の第1次速報

○令和7年2月の全国の延べ宿泊者数(全体)は、4,833万人泊(前年同月比+1.0%)であった。そのうち、日本人延べ宿泊者数は、3,503万人泊(前年同月比-3.6%)、外国人延べ宿泊者数は、1,330万人泊(前年同月比+15.5%)となり、延べ宿泊者全体に占める外国人宿泊者の割合は27.5%であった。

※ 令和7年2月の第1次速報には県別データは公表されていない。

(参考) 観光庁発表URL <https://www.mlit.go.jp/kankocho/content/001879644.pdf>